八丈島
水産だより
7月号
2017

アガパンサス

底土海水浴場

７月の八丈島は初日から５日間連続して飛行機が欠航するほど厚い雲に覆われていましたが、その後は晴れて穏やかな天気が続いています。

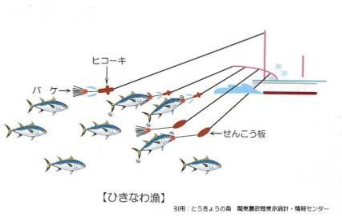
さて、八丈島では７月１日が海開きになります。それに合わせて、底土海水浴場にて海の安全祈願が行われました。これから夏祭りや花火大会などのイベントも開催され、島全体で夏本番を迎えます。

■ 最近の漁模様

５月以降、カツオの水揚げが急増しています。通常は３月から４月にかけて多く釣れますが、今年は時期が遅れて八丈島の近くにやってきました。カツオはひき縄漁という方法が用いられ、マグロがかかることもあります。水揚げされたカツオは大きさ毎に分けられ樽に立てて入れ、氷で覆って袋を閉じ出荷されます。八丈島ではこれを「樽カツオ」と呼んでいます。

水揚げ

出荷作業



樽カツオ

■ 新しいおがさわら丸が寄港しました

3代目おがさわら丸

今年も東京と小笠原諸島を結ぶ定期船「おがさわら丸」が八丈島に寄港しました。昨年７月から新しく運行している３代目の「おがさわら丸」が八丈島に来るのは今回が初めてです。八丈町と小笠原村は友好都市提携を結んでいます。毎年６月に一度、八丈島に着く寄港便に乗って、多くの人が小笠原を訪れます。当日の八丈島は海上が真っ白になるほどの大雨でしたが、船は無事港に入ることができました。

八丈島夏まつり　７月２１日～２３日開催！

東京都八丈支庁産業課　TEL.04996-2-1113　http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/